

いしかわ総合スポーツセンターの平成21年度管理状況

施設所管課	教育委員会 スポーツ健康課
指定管理者	石川県体育協会グループ 代表 谷本正憲
指定期間	平成20年4月12日～平成23年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設のホームページを運営し、イベント情報や館内案内の情報提供を行うとともに、県スポーツ施設予約システムを有効に活用した受付を行っている。 年2回センター全職員による接遇研修を実施している。 団体見学には職員が同行し、館内を説明している。 (対応見学35件、1,174人) <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> H20 夏から閉館時間を午後9時から10時に延長している。 競技特性に応じ安全に気持ちよく使用出来るよう、アリーナ利用面の効率的な配分に努めている。 館内に展示ブースを設けスポーツへの関心を高めた。 館内に写真、絵、観葉植物を設置するとともに、BGMにより明るい雰囲気づくりに努めた。
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 一定期間受講する各種スポーツ教室の開催 21スクール 参加者数 7,988人 1回単位で受講できるレッスンプログラムの開催 115レッスン 参加者数 34,363人 石川県体育協会が支援する「チーム石川アスリートクラブ」の体力測定からトレーニング室利用まで専門スタッフがサポートしている。 メンタルトレーニングセミナー、栄養セミナー等を開催し指導者への啓発を行う。 <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページを開設 携帯サイト及びQRコードを作成 パンフレットの作成 自主事業用130,000部、施設案内用10,000部 各種情報誌にイベント等の掲載依頼 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援財団が主催するリサイクルフリーマーケットや地元町会の会場の会場として活用 西部緑地公園内の各施設とイベント時の駐車場利用について連携

<p>使用の許可に関する業務</p>	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用許可の件数（（２）②参照） ・ 使用料の収入実績（（３）参照）
<p>施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務</p> <p>（その他知事が必要と認める業務）</p>	<p>清 掃</p> <p>日常清掃：常時日勤 2 人、朝 3 人、夜 2 人のパートが常駐し使用頻度の多い場所を中心に清掃 特にトイレは重点的に清掃</p> <p>定期清掃：2～3 人で空いている場所から随時実施 使用頻度の高い場所は汚れも目立つため、時間をかけて清掃</p> <p>ガラス清掃：1～2 人で空いている場所から随時実施、高所作業者使用時は 3～4 人で 3 日程の作業を実施 手垢等目立つ所は重点的に清掃</p> <p>構内清掃：1 日 1 回は点検見回りを実施 ペットボトル、空缶処理、落葉の清掃時は、来館者に迷惑がかからないよう配慮</p> <p>保守点検：点検結果は、すべて良好又は異常なかった。</p> <p>警 備：館内外の巡視 1 日 6 回警備員により実施 火災、盗難、損壊行為の予防 不審者、不審物の処置 出入り口の開錠、施錠確認 火気の点検、確認 館内各室の消灯確認 ほか</p> <p>監視業務 1 日 4 回警備員により実施 火災、盗難、損壊行為の予防 不審者、不審物の確認 多目的トイレの発報確認 ほか</p> <p>機械警備業務 警備会社のセキュリティセンターにおいて常時 3 名以上で 24 時間対応 事故等発生の情報受信時の状況分析、即応体制による不審者の発見や現場の事実確認 ほか</p> <p>小規模修繕：マルチパーパス床補修、駐車場ガードポール補修 ディスプレイ表示用パソコン修繕 など</p> <p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理マニュアルを策定するとともに、あらゆる場面を想定し（防犯、防火、不審者等）対応訓練を実施している。 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、管理している。 ・ 職員を対象に個人情報保護研修を実施 ほか

（２）施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H20年度	H21年度	前年度比	増減理由
施設利用者数(人)	376,317	432,729	115 %	個人の利用者増

②使用許可等の状況

許可件数	不許可件数	不許可理由
6,067 件	0 件	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
メインアリーナ	18,954 千円	12,799 千円	石川県体育施設条例第 13 条及び石川県体育施設管理規則第 18 条 石川県主催行事、障害者団体利用時 県体協加盟団体利用時の減額
サブアリーナ	8,904 千円	2,612 千円	
マルチパーパスルーム	2,732 千円	592 千円	
トレーニングルーム	36,485 千円		
屋内プール	6,554 千円	321 千円	
会議室	5,261 千円	3,451 千円	
体力測定	2,127 千円		
計	81,017 千円	19,775 千円	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	164,818	人件費	63,934
利用料収入	81,017	光熱水費	62,032
雑入	211	修繕費	627
		施設管理委託料	97,000
		内部管理費	12,608
		公租公課	4,626
		その他	246
合計	246,046	合計	241,073
収支差額	4,973		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成 21 年 10 月～3 月実施 有効回答件数 560 件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	87.1%	10.7%	2.2%	
施設の維持管理	94.3%	4.7%	1.0%	

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

内容	対応
・トレッドミルの待ち時間に関して ・券売機の高額紙幣未対応	・長時間使用の際の交代を貼紙で啓発し、30分一度減速するよう機器設定 ・早急な対応は困難であるが、県とも協議したい。

<ul style="list-style-type: none"> ・ランニングコースの利用者モラルに関して ・施設内が全体的に暗い 	<ul style="list-style-type: none"> ・コースのセンターにラインを引き、左側通行を促した。 ・極力自然光を取入れているが、状況に応じてこまめに照明をつけた。
---	--

②事故、故障等

特になし

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートや利用者の意見を直接聞き入れ、早急な修繕等を実施している。 ・アスリートのトレーニング、メンタル、栄養指導のほか一般の方に対する運動のアドバイス、誰でも参加できる豊富な種類のレッスン、各種スポーツスクール等の取り組みに努めた。 ・グループの特性を活かし、県民ニーズに応じたサービスの向上に取り組み、総合的なサービス向上に努めた。 ・スポーツ医・科学事業を展開し、体力増強にも資している。 ・閉館時間を1時間延長し、利用者の要望に応えた。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい施設であるが利用者の声を元に、利用しやすさを重視し施設内の備品、設備のレイアウト変更を積極的に行い利便性を図った。 ・機器、備品の取扱いにはスタッフが立会いし、事故防止に取り組んできた。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・需要電力量を掌握し、最適の契約電力量に変更して電力料金の引下げを図った。 ・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修等が十分になされている。 ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
④その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	B	<ul style="list-style-type: none"> ・館内にアンケートボックスを置き、利用者の意見を速やかに改善に結び付けている。 ・個人情報については基本協定に基づき、適切な管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・競技力向上や県民が、よりスポーツに親しみやすい環境づくりに基づいた管理運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある

D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

A（優）：適正であり、優れた実績をあげている

B（良）：適正である

C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する

D（不可）：改善が必要である

（7）助言・指摘事項

特になし